

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日朝会後に唱和し意識している。コロナ禍で地域との交流は難しいが、夏祭り、花見など毎月季節性の高い企画を実施し今できることに取り組んでいる。また、職員は、日々の生活の中でご入居者が何を求めているのかを常に意識し日々のケア、企画の実施に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	直接の交流は難しいが、散歩の際、積極的に挨拶をするなど心がけている。また、事業所としてクリーンデイ、広野地区防災訓練に参加し地域に根差すことを目標にしている。広野地区民生委員・児童委員協議会より研修依頼を受け10月に研修実施予定。	コロナがなければ地域との交流はできるのか。(社会福祉協議会) ➡できる。積極的に行っていききたい(井沢の郷)		地域の認知症への理解を深めたいと考えている。(自治会長) 地区防災訓練に参加されるなどできることから取り組みを進めている。地域とのつながりの場や方法について、各市民センターに市の地域担当職員が配置されているので必要であれば相談いただきたい。(介護保険課)
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の広報を配布し取り組みを報告している。会議で報告、相談したことを事業所会議で職員に伝え、考える機会をもち、必要時は改善している。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市役所へ加算などの問い合わせ、書類の提出などで出向いた際は可能な限り運営推進会議の担当の方に相談するようにしている。運営推進会議にて事業所の取り組みを紹介している。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人マニュアルに基づいた研修を実施し理解を深め、職員同士が言い合え、相談できる環境づくりをしている。また、毎月の事業		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者家族からの希望がない状況ではあるが、物理的拘束だけでなく、言葉の拘束にも気を配り、身体拘

		施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる		所会議にて身体拘束実施の有無について確認し、意識の再確認も行っている。見逃されやすいスピーチロックについても意識しケアを提供している。			束をしないケアに取り組まれている。(介護保険課)
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人マニュアルに基づいた研修を実施し理解を深め、職員同士が不適切ケアなどについて注意し合える環境づくり、業務の負担が偏らないようにチームで取り組んでいる。また、ストレスチェックを実施し面談を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ストレスチェックで過度なストレスを感じている職員はいたか。(社会福祉協議会)</p> <p>⇒数名が過度なストレスを感じていた。面談し話しをすると仕事ではなく家庭のことであった。(井沢の郷)</p> <p>定期的な研修で虐待防止等の理解を深めておられる。また、話しやすい環境づくりとして職場内のコミュニケーションに重点を置いた研修を行い、職員のストレスが利用者へのケアに影響しないようにストレスチェックや面談を行うことで、虐待の未然防止に取り組んでおられる。(介護保険課)</p>
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要時に成年後見制度の研修を実施している。また、ご家族から成年後見制度について相談があった場合は、相談にのれる体制を作っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には十分時間をかけ、質問に丁寧に答えることを心がけている。また、項目ごとに「質問、わからないことありませんか」と声をかけ、納得していただいたことを確認し次の項目へ進んでいる。重要事項の変更の際も変更内容の説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見を頂いた場合は、事業所会議にて共有し改善を行っていく。また、契約時にご意見、苦情窓口についても説明している。対面での面会、近隣への散歩の要望を		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の状態変化についてこまめに家族等と連絡をとっておられ、ケアプランの更新等を契機に利用者及びその家族の希望を確認し反映す

				頂いた際は、法人と協議し距離をとって対面、窓越しでの面会、感染予防対策を実施しての散歩を行った。			る運営を心がけておられる。(介護保険課)
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年4回の個別面談時、毎月の事業所会議で業務改善や仕事のしやすさ等について話し合う時間を持ち意見を聞き、必要な場合は改善、反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別面談時、また定期的に声をかけ困りごとがないかなどを聞き、必要であれば改善策を講じている。職員や家族の体調不良など突発的な休みにも柔軟に対応しワークライフバランスの実現を心がけている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<p>コロナのクラスターが発生したと聞いたがシフトは厳しかったか。振り替えて休めたりするのか。(社会福祉協議会)</p> <p>➡クラスター発生中は職員も感染者が相次ぎかなり人員配置的には厳しかった。通常より少ない職員で現場対応をする日もあったが、通常の業務内容を軽減したり、1階配属の職員を1名2階配属に変更したり、本部より応援をもらい対応した。結果、週休2日は取れていた。(井沢の郷)</p> <p>クラスター中に電話した。クラスターが発生していない1階も人員配置がギリギリの状態であったため、面会は別日にして欲しいとお願いされたが、その後窓越しの面会対応をしてもらえた。コロナクラスターで事業所全体が大変な時でも出来ることは対応してもらえると感じた。また、窓越しでみたフロアの様子は職員は忙しそうであったが母たちは楽しそうであった。(家族代表)</p> <p>職員の努力や実績が評価される仕組みを設け、職員からの提案を積極的に採用するなどして、向上心を持って働ける環境の整備に努めておられる。(介護保険課)</p>

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年1月にキャリアパス能力考課を実施、評価を行い個別の目標を設定し取り組んでいる。また別に個人目標を設定し、達成できるようにフォローしている。新卒入職者については事業所内での研修に加え年4回の新入職者研修を本部で受講し知識の習得ができるようフォローしている。事業所として毎月の研修とは別に認知症に特化した研修も行っている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス項目によって職員の能力を詳細に把握しようとされており、新卒入職者向けの研修やキャリアパス能力考課の結果に応じた研修を実施するなど、能力向上に向けた取り組みを実施されている。(介護保険課)
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で難しいが、内部、外部を問わず研修の案内が来た場合は、職員に知らせ参加者を募っている。自己研鑽の為の外部研修への参加希望があった場合は、シフト調整を行っている。法人内各事業所の取り組みを広報でみて参考にしている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	すべてを職員がするのではなく、生活歴の考慮、自立支援の観点を常にもち、共用部分の掃除や共用の食器洗い、拭きなどできることは職員、ご入居者同士で取り組めるよう支援している。出来ることに喜びを感じていただけるよう支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出は難しいが、来所して下さった方との窓越し面会、届いた手紙への返事、年賀状、暑中見舞いなどを送る支援を行い交流が途切れない様に努めている。また事業所からはご家族宛に毎月個別の写真付きの手紙の送付、ブログにて、本人の様子を伝えている。ブログは、孫や、ひ孫など広く	外気浴することはとても良い事だと思う。(自治会長)		

				観ていただくことができ好評をいただいている。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時、更新時には家族への聞き取りや、日々の生活の中で聞き取った本人の気持ちや希望をケアプランに組み込んでいる。料理をふるまいたい、お仏壇の世話がしたい、畑仕事がしたいなどの希望に沿っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の事業所会議でケアカンファレンスを行い、現状のケアがその方にあるかを全員で検討し随時変更している。ADLの低下などにより介助方法を見直す際には、法人リハビリ専門職にもアドバイスをもらい専門職の視点を取り入れている。	リハビリ専門職はどの程度対応しているのか。(社会福祉協議会) ➡基本月1回であるが、退院時、福祉用具を選択する際、歩行状態等が急激に悪化した際など臨機応変にみていただいている。(井沢の郷)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族とこまめに連絡をとることで、利用者だけでなく家族の意向を確認しながら、現状のケアが適切か事業所として確認する環境づくりをされている。利用者・家族から新たな要望や状況の変化がなくても、新鮮な目で確認していくようお願いいたします。(介護保険課)
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の様子や表情など日々の気づきなどは、申し送りノート、個人記録に記載し、朝会、事業所会議で情報共有を行っている。記録の記入方法の研修も実施し、記録の充実をはかっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子等について充実した内容を申し送りノート、個人記録に記載する取り組みを実施されており、職員間で情報共有できる環境づくりをされている。(介護保険課)
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	老々介護の家族などには、自宅まで訪問し不安などの相談にのっている。ご家族に許可を得てキーパーソンのケアマネジャーとも密に連携し情報を共有している。来所での面会が難しい方には、ご自宅からのリモート面会の支援も行っている。	自宅からのリモート面会は遠方の方が利用されるのか(介護保険課) ➡三田市内で奥様が1人で暮らしておられる方が利用している。子供が遠方に住んでおりなかなか来所することができないので、孫が帰省時に自宅からリモート面会を利用されている。(井沢の郷)		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、地域資源の活用はすすんでいない。コロナが収束した際には、民生委員、地域包括などと連携し地域に根差す取り組みを考えていきたい。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時にかかりつけ医などの相談をさせていただき、納得していただいている。病状によってはかかりつけ医より適切な病院を紹介していただいている。また、かかりつけ医とは電話、メールなどで気軽に連絡、相談ができる関係を築き、早期発見、早期受診を心がけている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に病院へ出向き相談員と話をするようにしている。入院時は1週間ごとに病院相談員に容態を聞き報告書を作成し状態把握、退院のめどなどを把握し対応している。退院後の状態に合わせた排泄、入浴介助などができるように法人リハビリ専門職に相談し早期受け入れの準備をしている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が入院した場合に備えて病院関係者との情報交換や関係づくりに努めておられる。また、スムーズに入退院ができるようこまめな状態把握等積極的な支援に取り組まれている。(介護保険課)
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に看取りの指針について説明、希望の聞き取りを行っている。また、主治医とも現状について共通認識をもつよう努めている。必要時は早めに、主治医を交え家族と話し合いをする体制を作っている。		A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	早期から話し合いの機会を作り、本人・家族等の意向の確認に取り組まれている。また、利用者の状態変化に応じて話し合える機会を設けておられ、主治医とも方針を共有されている。(介護保険課)
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に1回、緊急時、急変時の対応の研修を行い、緊急時マニュアルの周知、徹底をしている。今年度6月には15名の職員が普通救命講習を受講した。急変時に家族と連絡が取れない場合も希望に沿った対応が行え			

				るように急変時の延命処置について本人、ご家族に書面で意向確認を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	台風時などは、市内の同法人事業所と連携し情報共有を行っている。また、消防署の指導のもと通報、避難訓練を行っている。火災時は、防火扉を閉め一時避難を優先し、急な水害の際は、2階への垂直避難を優先するようアドバイスを受け、職員にも周知している。	訓練は年に何回行っているか(社会福祉協議会) ➡年2回。先日実施したが、2階のご入居者が重度化しており避難誘導に10分かかった。1階は4分であった。誘導方法、1階職員との連携など改善が必要と感じた。(井沢の郷)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害備品の準備や市内の他事業所との訓練や情報共有によく取り組まれている。災害対応には周辺地域の理解や協力が必要不可欠であるため、日頃からの関係づくりに引き続き努めていきたい。(介護保険課)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシー保護、接遇の研修を行い、安心して生活が出来るように声掛けを行っている。特に、排泄、入浴の声掛けはプライバシーの保護を意識している。入浴の際は、カーテンで仕切り、羞恥心への配慮も行っている。職員は、介護を受ける立場にたち考え支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	接遇研修等を行い、一人ひとりの尊重とプライバシー確保を意識した取り組みが行われている。利用者に向けて発している言葉の内容や語調等が、利用者のプライバシーを損なうものでないよう、日常的な確認を継続してお願いいたします。(介護保険課)
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活リズムを大事にし、職員側の都合で入浴、排泄などを無理強いしないようにしている。大勢で過したい方、1人で新聞を読むなど1人で過したい方、外の空気が吸いたいなどの個別の希望に沿いそれぞれの生活リズムを尊重した支援を心がけている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	メニュー作成時には食べたいものを聞き取りし取り入れ、季節の食材を使用した料理、行事食など楽しみをもてるよう工夫している。また、配膳、片付けも入居者が自ら率先して行ってくださっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事形態はどこまで対応できるのか。(社会福祉協議会) ➡ペーストまで可能。(井沢の郷) ペーストにするのは職員がしているのか。(家族代表) ➡職員が行っている。(井沢の郷)

				また、入居者と畑で作った野菜を収穫し、一緒に調理している。作って食べる喜びも感じていただける機会をつくっている。			母は食事を作る事が好きであった。家だと焦がしたりするので片付けが大変で料理をしないで欲しいと言っていた。入居してから見守ってくれるので調理をしていると母が嬉しそうに言っていた。死ぬまで調理したいのだなと思った。入居して生まれ変わった気がする。ありがたい。(家族代表) 利用者の好みや季節の食材、行事食を取り入れることで食事が楽しいものになるような支援をされている。また、利用者と畑で作った野菜を収穫し、調理することで、食事に関する一連の作業も楽しんでもらえるように工夫されている。さらに、それを広報等により家族・外部に知ってもらえるよう努力されている。(介護保険課)
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人管理栄養士に年に2回、指導、助言を受けている。体調、口腔内の状態をかかりつけ医、歯科衛生士と連携しアドバイスをいただき、食形態の工夫を行っている。また、夏場の水分補給、便秘対策の一環として寒天ゼリーの提供を行っている。食事、水分の摂取量を記録し、全職員で共有している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3か月に1回の口腔外科医の診察、月に2回の歯科衛生士による口腔ケアを実施している。その際職員へ助言をもらい必要に応じ、磨き残しのチェック、仕上げ磨きなどの支援を行っている。必要時には訪問歯科医による治療、古くなった義歯の再作成を受けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期健診やケアにより口腔内の清潔保持に努められている。(介護保険課)

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄リズムを把握し、リズムに合わせた声掛けを行っている。紙パンツを使用し他施設から入居された方に対し、排泄パターンなどを探り布パンツのみの使用へ移行することができた。本人、ご家族にも大変喜んでいただいた。また、水分摂取、運動、バランスの取れた食事を意識している。便秘時は主治医の指導のもと薬の調整も臨機応変に行っている。便秘対策として、毎日の寒天ゼリーの提供を行っている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンに応じた個別の支援や寒天ゼリーを食事に取り入れるなどの工夫を行い、排泄の自立支援への取組を実施されている。(介護保険課)
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気分が乗らない、体調不良等で入浴が困難な場合には、入浴時間、日にちの変更、全身清拭など入浴に準じた対応を実施し心地よく生活していただけるよう支援している。また、異性の介助を好まれない方への配慮も確実にいき、安心して入浴していただけるようにしている。「ゆっくり入浴できてうれしい」との声もいただいている。	/	/	
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	起床、就寝時間も決めていないが、最低限の生活リズムは整えられるよう意識している。室温の管理、照明なども個別に応じ、夜間就寝時、真っ暗がよい方は、センサーライトを使用するなどしている。	/	/	
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬内容の変更があった場合は病状、変更内容を必ず周知している。薬剤情報は1冊にまとめすぐに関覧できるようにしている。調剤薬局薬剤師から薬の作用、副作用について情報、助言をもらえる関係を築いている。また、錠	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬の一人一人の管理はどのように行っているのか。(社会福祉協議会) ➡基本は一包化している。各個人のケースで管理している。配薬時は、基本は職員2名で名前、朝昼夕の別を確認し本人の前でも読み上げて

				剤が大きい、苦くて飲めないなど相談し薬剤、形状を変更していただいた。			いる。配薬フローを作成し手順通りに行っている。(井沢の郷) 服薬の変更内容や薬剤師からのアドバイスを事業所内で共有し、配薬フローを作成することで適切な服薬管理を実施できるよう努めておられる。(介護保険課)
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>本人の希望、生活歴、家族からの情報等を活用し、ビーズ細工、畑の世話、ピアノが弾きたいなど本人の希望を日々の生活に取り込み実践し楽しみを持って生活できるよう取り組んでいる。</p> <p>1人ですること自身に自身もてない方には、興味がわき「やってみよう」と思えるような声掛けを行っている。情報は、朝会、事業所会議で共有を行っている。</p> <p>七夕に「戦争のない世界」を願われた方が多くおられ、ご入居者、職員で原爆の日に合わせて広島へ千羽鶴を寄贈した。</p>			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>コロナ禍の為難しいが、近隣への散歩、武庫川河川敷への花見、紅葉狩り、畑などへ希望に応じ出かけている。感染予防に配慮し今できる範囲での気分転換を実施している。</p>	外出が難しい中で季節感が感じられるような工夫をされていて素敵だと感じた。(介護保険課)		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望される方は、家族と相談の上、自身でお金を持っておられる。買い物に出られるようになった場合は、支払いは職員がするのではなく、本人の能力の範囲でご自身できるよう支援する。			お金を払う事が難しい人は商品を選ぶだけでも良いと思う。最近はレジが機械化されており、地域の高齢者も買い物に行くことが減ったといっている。高齢者に優しくない世の中になってきているとも感じる(民生委員)

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年賀状、暑中見舞いを出す、家族や孫からの手紙やプレゼントなどに対して返事が書けるように支援している。受け取った際の本人の表情を写真に撮り、様子を含めご家族に伝えている。また電話の取次ぎ、自宅と事業所のリモート面会も行いご家族と気兼ねなく交流できるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家庭らしい雰囲気を意識し、花を飾り、季節に応じた掲示物を作成し季節感を演出している。庭に畝をつくり、季節の野菜を植え、収穫、調理を楽しんでいただいている。室温、湿度、換気には気を配り快適に過ごせるよう配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共用の空間に飾って欲しいもの、飾って欲しくないものなどの意見はあるか(介護保険課) ⇒そのような意見をいただいたことはないが、壁画などはご入居者と一緒に考えたり色を選んだりしている。(井沢の郷) 生活感や季節感を採り入れて、利用者が居心地よく過ごせるための工夫や配慮をされている。(介護保険課)

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	仏壇の世話をしたい、料理をふるまいたい、絵を書きたいなど本人の意向を取り入れたケアプランに沿って支援を行っている。また、日々本人から得た情報を共有し支援に活かしている。本人から思いが聞き取れない方に対しても家族からの情報、普段の様子、表情などを観察しケアプランに落とし込んでいる。			仏壇の世話とは一時帰宅ということか。(自治会長) ⇒小さい仏壇を持ち込まれている方がいる。1人ではお水の交換など難しいので職員と一緒にこなしている。(井沢の郷)
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の化粧が日課の方には、化粧道具を揃えるなど今までの習慣を継続できるように支援している。また、日々の支援の中で知り得た細かい情報は朝会、事業所会議で共有し実践できるようにしている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月2回の訪問診療、訪問看護とは24時間連絡をとれる体制を取っており、訪問時以外にも電話などで相談できアドバイスももらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者本人の日々の状況をもとに、多角的な面から利用者に必要なケア・支援を考えておられる。(介護保険課)
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ある程度の生活リズムは整えているが、起床・就寝時間は本人のペースに合わせている。特に朝食の時間などは起床時間に合わせ臨機応変に対応している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご主人の仏壇や使い慣れた鏡台など生活用品を自由に持ち込みしていただき生活しやすい居室づくりを心がけている。家族からの手紙や写真なども飾っていただき自分の家のような雰囲気づくりに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の使い慣れた物等を持ち込むことで利用者本人らしい居室づくりが十分にされている。(介護保険課)
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で現在は難しいが、散歩、畑の世話など出来る範囲で戸外へ出かけている。催事への参加は難しいので、事業所内でご入居者の希望に沿った企画、季節性の高い七夕祭り、クリスマス会などを開催し参加していただいている。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時、日々の支援の中で、できること、できないことなどを把握し、支援に取り入れている。個々の希望、ADLにあった役割をもってもらいやりがい、達成感を感じていただけるように支援している。また、職員からの感謝の気持ち、頼りにしていますなど自信、存在意義をもってもらえるような声かけを心がけている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定席を決めず、気の合う方で座って頂いたり、ソファを設置しつろげるスペースを確保している。自身から発信が出来ない方に対しては、職員が仲介に入り会話などを楽しんで頂けるように支援している。また、少しでも日々の変化や季節を感じられるような活動、会話、個別での時間を持てるよう心がけている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々に変化があり、いきいきと会話を楽しめるように意識されている。季節ごとの行事など利用者が活気に満ちた状態で生活できている。(介護保険課)
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、現在は難しいが、散歩時の挨拶や、畑をしている時に近隣の方に声をかけていただいたりしている。	/	/	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意向や楽しみなどを組み込んだケアプランに基づき寄り添う支援を行っている。また、認知症の進行からくる症状、不安などの軽減をはかり安心して生活していただけるよう研修を実施し知識を習得している。家族から本人が「良いところを探してくれた。毎日楽しい」と言っていると感謝された。広報誌やブログで自事業所での日々の暮らしや取り組みの様子を発信し、ご家族やその他閲覧者への情報開示、理解の場とし、開かれた事業所であることを心がけている。	母の表情がすごく良くなった。家族も喜んでいて。広報を近所の人に回覧したりしていた。(家族代表) インスタを開始する予定はあるのか。インスタとブログの違いは。(地域支援課) ⇒インスタを開始する予定は現時点ではない。インスタは登録しないとみられないが、ブログは誰でもみることができる。井沢の郷がコロナ禍の開所だったこともあり、面会が自由に行きないなかで入居者の様子をより多くの写真で伝えることを目的としているのでブログを選択した。(井沢の郷)	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	井沢の郷は、開所時からコロナ禍だったことからコロナが完全に落ち着いたらどうなっていくのか楽しみ。視野が広がっていくと思う。コロナが落ち着いたらイベント、研修会を協働していけたらと思う。(社会福祉協議会) ⇒法人内のグループホームより地域交流、家族交流などの様子を教えてもらい、どのようなことが出来るのかなどの研修も行っている。職員もその時を楽しみにしているが、今は出来る事を全力で取り組んでいきたい。(井沢の郷) 取り組みを聞かせてもらい、広野地区に住んでいる人も井沢の郷がどのようなことをしているのか知らない人が多いので知ってもらえたらと思う。手始めに民生委員の集まりで事業所紹介してほしい(民生委員) 一人一人の状況に寄り添った対応が利用者の喜びにつながっているように感じた。

								利用者や家族の希望に沿った支援が行われており、それが広報誌などで家族や外部に周知されており、安心して利用できる環境が整備されている。(介護保険課)
--	--	--	--	--	--	--	--	---